

## クラブ活動の段階的再開について（案）

### 1 現 状

新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年4月からクラブ活動（クラブ加入の勧誘活動も含む）は一切禁止としている。

そのため、現第一学年学生は授業における教員及び同学年の学生とのコミュニケーションにとどまっていたため、新型コロナウイルス感染症対策本部の審議を得て、昨年12月にクラブ活動説明会を実施、上級生から授業及び学生生活に関する悩みや心配ごと等を相談、アドバイスを受ける機会を設けた（参加者は医学科と看護学科合わせて170名程度）。

### 2 国の通知

○「令和3年度の大学等における授業の実施と新型コロナウイルス感染症への対策等に係る留意事項について（周知）」（令和3年3月4日付2文科高第1125号）から抜粋

その他、学生と教職員等とのコミュニケーションや学生同士の交流を実現するための機会の設定に留意

○「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」（令和2年3月24日付文科省）から抜粋

<部活動に関すること>

部活動の実施に当たっては、地域の感染状況等も踏まえ、2020年3月9日の専門家会議で示されている3つの条件が重ならないよう、実施内容や方法を工夫すること。部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われる活動であるが、生徒の健康・安全の確保のため、生徒だけに任せるのではなく、教師や部活動指導員等が部活動の実施状況を把握すること。

生徒に手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底させるとともに、部室等の利用に当たっては、短時間の利用としたり一斉に利用しないなどに留意するよう指導すること。また、生徒に発熱等の風邪の症状が見られる時は、部活動への参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導すること。

### 3 活動再開理由

現状に記載のとおり、引き続きクラブ活動が禁止であるため、継続性を持った学生の交流には至っていない。また、4月には新入生も入学するため、クラブ活動を再開することで、上級生と継続性を持った交流を図り、学生生活の不安や孤独感の解消や将来、医療に携わる者としての体力、忍耐力、上下関係、協調性等を養うことが期待できる。

### 4 近畿府県の医科大学の状況

※別添一覧表参照

## 5 再開方法等

### (1) 勧誘活動<クラブ活動説明会>

新入生に対して、昨年12月に実施したクラブ活動説明会と同様の形式で行う。

具体的には、クラブごとに、開催日時、開催場所を設定し、石指教育教授の立ち会いの下で、手指消毒、間隔を確保した座席、マスク着用、換気を徹底して30分程度で実施することとする（クラブ活動説明会終了後の会食は禁止）。

### (2) 再開手順

活動は段階的（グループ練習→全体練習）に再開する。

#### <再開方法>

ア 少人数のグループ練習とし、使用施設（体育館、グラウンド等）ごとに人数制限を設ける。

イ 活動は、週に1～2回程度とし、来学週の学年を中心にし、極力多くの学年にまたがらないこととする。

ウ クラブ顧問と学生支援委員会委員が不定期に活動内容を確認するため巡回する。

エ クラブ代表は、活動計画書を作成し医学部長の許可を得るとともに、活動内容（参加者氏名、活動時間、体温等）を活動台帳等に記録する。

なお、教員の巡回等により、活動計画が遵守されていない場合は、一定期間を活動停止とする。

オ クラブ活動の前後における他学生との食事は一切禁止とし、活動終了後は速やかに帰宅する。

#### <再開手続>

①各クラブが国の方針（上記2国の通知）や各種スポーツ団体発表のガイドライン等を参考に練習計画書を作成（別紙の記載例のように練習前・練習中・練習後に分けて計画）

②各クラブ顧問は部員から提出された練習計画書の内容を確認

③各クラブキャプテンは練習計画書を教育支援課経由で医学部長に提出し、許可を得る。

### (3) 全体練習への移行

今後の新型コロナウイルス感染症の状況を見極め、新型コロナウイルス感染症対策本部会議で審議

## 6 再開時期等

(1) 対策本部会議承認後に、すみやかに学生及び教員（顧問及び学生支援委員会委員含む。）に通知

(2) 春期休暇期間中（3/29～4/4）は、新入生の対面週（4月第1週及び2週）に実施するクラブ活動説明会の準備

(3) 4/5以降、グループ練習及びクラブ活動説明会の実施